



“クラシックカー道楽”

新里眼科医院
新里 学

筆者はクルマ道楽が高じ、クラシックカーラリー沖縄2018というイベントに参加したので紹介する。このイベントの参加資格車両は1973年以前に製造されたオリジナルコンディションの四輪自動車となっている。1973年以前に生産された自動車ともなると、国産車の現役生存率は低い。当時の国産車の耐久性の問題と、国産メーカーが部品供給を中止してしまうことが主な理由だと思われる。今年のイベントに出場した32台中、国産車は1台もなかった。

レース前日の金曜夕に、前夜祭があり、初参加者はルールについての講習を受講する。走行ルート及びタイムラリー競技の詳細な設定は、この日に配られる冊子で、はじめて知ることになる。このイベントには2つの競技（ルート競技とタイムラリー競技）がある。ルート競技は、コマ図という必要最低限の道先案内（何キロ先を右折など）を基に、指定のルートを通り制限時刻までに目的地にたどり着く競技。順位は不問である。タイムラリー競技は大きな駐車場規模の場所などで、30メートルや40メートルの間隔を、決められた秒数を1/100秒の精度を競い走る。数キロの距離で両競技を融合させた競技もある。

講習の後は食事をしながらの主催者・参加者の顔合わせ、交流の場が設けられた。参加車は32台、各々に運転手と助手が必要なため、64人以上の参加者となる。筆者のように、夫婦での参加が多いが、親子（父と娘）、兄弟、友人など様々なペア、年齢層の参加者がいる。前夜祭会場のホテルは本土からの参加者のための前

泊施設にもなっていて、地下駐車場はまるで新車のような美しさを放つクラシックカーで溢れかえり壮観だった。

ラリー初日、土曜朝7時にはスタート地点の宜野湾マリーナに集結し、車両の適合検査が行われる。32台のクラシックカーが集結したマリーナ駐車場は圧巻だ。ポルシェ（356、911）が圧倒的に多く7台、次いでジャガー（XK120、140、E-type）6台、アルファロメオ4台、ベンツ3台等々、フェラーリDINOや1930年代製造のフォードやMGも参加した。30分程度のドライバーズミーティング後、9時前に各車30秒毎にスタートとなる。当日は、どしゃ降り、屋根・幌無し参加者らはカッパをつけて出発した。高速道路を利用し、与那原マリーナ、平和記念公園方面を周りタイムラリー競技をこなし、サザンビーチホテルで昼食会となった。昼食会では自動車雑誌編集長や自動車評論家の方々と隣席となり、雑談する機会があって感激だった。

午後は、高速で嘉手納米軍基地に向かい基地内に入った。ルート競技は、本来は走行距離をこまめに計測しながらコマ図に従いルートを進めるのだが、地元なので、ヒント的に書かれた交差点名などを知っておりルートは分かっていたため、ここまで計測せずがいい加減にやっていた。しかし、未知の米軍基地内はこの手が通用しないので、真面目にルート競技していなかった筆者達は嘉手納基地内を迷走した。基地内ショッピングセンターへの到着は制限時刻ギリギリで冷や汗をかいた。そこでもタイムラリー競技があり、多くの米軍関係者が観覧していた。日本で開催されるクラシックカーイベントなのに、日本車が1台もないのは奇妙だろうと思う。その後、高速で本部方面へ向かう。この頃から猛烈な豪雨となり、エアコンやデフロスター（ガラス結露防止装置）の装備されていない殆どのクラシックカーでは、助手がフロントガラスをタオルで頻りに拭き取りながらの過酷な走行となった。また、雨天走行を滅

多にしないクルマでワイパー機構を酷使するため、壊れてしまわないか心配だった。名護アグリパーク、今帰仁城を周り、海洋博公園のホテルが終点となる。

筆者の車は、屋根有、パワステ有、デフロスター有、AT、地元という有利な条件だが、朝からほぼぶっ通しでどしゃ降りの中、8時間余り220キロの距離を走行するのは疲れてぐったりだった。屋根・幌無し、パワステ無、デフロスター無、MTのクラシックカーで、道もはじめてという本土からの参加者には極めて過酷だったと想像する。それにもかかわらず、筆者よりも遥かにご高齢の還暦オーバーの参加者夫婦らが、みな笑顔で完走しているのには脱帽した。屋根無参加車は地下駐車場で水浸しの内装カーペット類を取り外し、水を絞り、少しでも乾燥させようとボンネットなどに展開していて、過酷なラリー感のある異様な光景だった。

過酷なラリーに同伴させられる女性達を懐柔するためか、宿泊ホテルにはエステサービスがセットされている。ドレスコードのある夕食は豪華なフレンチフルコースで、舞台では琉球舞踊や太鼓などの披露があり、一流の宴だった。

ラリー2日目、日曜は晴天となり、ホテルか

ら見える美しい海に参加者・主催者は歓喜した。本土から車両を持ち込み参加している方が殆ど(29台)なのに、前日の海景色は豪雨で台無しだったのだ。古宇利島を周ると、美しい沖縄の海を参加者は存分に堪能することができた。天候に恵まれた中、北部の山道を小1時間、史上最も美しいクルマのひとつとされるジャガーEタイプを眺めながら追走し、大保ダムを經由し、東村スポーツ記念館に向かう。記念館駐車場にクラシックカーは整列し、昼食となった。昼食時間が多めにとられており、オーナー同士のクルマ談義となった。その後、高速にのり15時頃には宜野湾マリーナに帰還。マリーナでは、特設テントで軽食をとりながら、競技の表彰式が行われた。筆者らは総合24位となっていた。32台の参加車の内、故障による脱落は2台あった。2日目の走行距離は210キロ。2日間トータル430キロ、13時間のドライブで、筆者は正直へとへとだったが、妻は日常を忘れる豪華な食事や宴会、エステ、行く先々で手を振って歓迎されるセレブ気分の上機嫌で、また参加したいとのことだった。

以上、同イベントの一部のご紹介であるが、会員各位に道楽の一つとして興味を持って頂ければ嬉しい。



雨の中、フェラーリ DINO に追走する筆者の車窓から

感 染 症 情 報

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	26週	27週	28週	29週	30週	
		7/1	7/8	7/15	7/22	7/29 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	90	125	128	116	98	(1.72)
RSウイルス感染症	小児科	138	149	145	109	73	(2.15)
咽頭結膜熱	小児科	32	47	37	35	33	(0.97)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	37	55	45	36	45	(1.32)
感染性胃腸炎	小児科	143	132	109	103	157	(4.62)
水痘	小児科	10	12	10	7	10	(0.29)
手足口病	小児科	33	40	77	78	121	(3.56)
伝染性紅斑	小児科	2	1	0	5	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	12	16	19	15	10	(0.29)
ヘルパンギーナ	小児科	1	5	13	21	25	(0.74)
流行性耳下腺炎	小児科	8	3	4	5	4	(0.12)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	38	20	46	27	33	(3.30)
細菌性髄膜炎	基幹	2	1	2	0	2	(0.29)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	1	0	1	(0.14)
マイコプラズマ肺炎	基幹	2	1	0	1	1	(0.14)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	0	0	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	1	0	0	0	0	(0.00)

※1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症(インフルエンザなど18の感染症)について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点1医療機関当たりの平均報告数のことです。
(インフルエンザ定点58、小児科定点34、眼科定点10、基幹定点7点)

※2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
麻疹の情報も随時更新しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjohou/home.html>

お 知 ら せ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、当県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受 付 月曜日～金曜日(ただし、祝祭日は除きます)

午前10時00分～午後5時00分

TEL (098) 868-0893 862-0007

FAX (098) 869-8930 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は

・・・悩まずに今すぐご相談を(相談無料・秘密厳守!)

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

講演会・例会のご案内

(9月10日～11月9日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理：臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便通異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
09/11 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①②未定	①1.0単位・1)9) ②1.0単位・15)73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-888-5552 参加費 なし
09/11 (火) 19:00	沖縄病院会議室	第265回肺癌症例検討会 (日医生涯教育講座) 末梢小型肺癌に対する縮小手術 の検討	饒平名 知史(国立病院機構沖縄病 院)	2.0単位・2)15)0)	国立病院機構沖縄病院 川畑 勉 098-898-2121 参加費 なし
09/21 (金) 19:30	沖縄県医師会館	沖縄県インフルエンザウイルス感 染症学術講演会 (日医生涯教育講座) ①「夏季のインフルエンザに ついて」 ②「呼吸器感染症を識る・診 る・治す～インフルエン ザを中心に～」	①高山 義浩(県立中部病院感染 症内科・地域ケア科) ②柳原 克紀(長崎大学大学院医 歯薬学総合研究科病態解析・ 診断学分野教授)	①0.5単位・11) ②1.0単位・8)	第一三共(株) 豊島 一雄 098-869-9260 参加費 なし
09/29 (土) 16:00	沖縄県医師会館	沖縄県認知症疾患医療センター シンポジウム手術で改善する認 知症特発性正常圧水頭症の診 断と治療(仮) (日医生涯教育講座) 特発性正常圧水頭症の診断と治 療について	①銘苅 晋(浦添総合病院脳血管 ・脊髄センター) ②渡嘉敷 崇(沖縄病院神経内科) ③橋本 衛(熊本大学大学院生命 科学研究部神経精神医学分野 神経精神科)	1.5単位・29)62)65)	琉球大学医学部附属病院 精神科 真栄田・城間 098-895-1765 参加費 なし

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
10/09 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①②未定	①1.0単位・(9)15) ②1.0単位・(15)73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-888-5552 参加費 なし
10/16 (火) 19:00	沖縄県医師会館	Sleep Seminar (日医生涯教育講座) ①(仮)当院における精神科 リエゾンの取り組み ②「その患者さん、ただの不 眠症だと思っ ていませんか?~不眠・せん妄に対 する実践的なアプローチ ~」	①島袋 盛洋(琉球大学大学院医 学研究科精神病態医学講座助教) ②北 英二郎(長嶺南クリニック副 院長)	①0.5単位・(7) ②1.5単位・(10)20) 69)	MSD (株) 中村 梨香 098-866-6053 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:11月10日~1月9日迄の講演会例会等が決まれば、9月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

お知らせ

沖縄県医師会会費減免制度について(ご案内)

本会では高齢・疾病・出産育児等の事由による会費減免制度を設けております。

下記減免手続き等、詳細については本会事務局までお問い合わせください。

減免事由	疾 病	出 産・育 児	研 修 医	高 齢
対象者	傷病等により医療機関を1か月以上にわたって閉鎖若しくは診療に従事しない会員	出産された(これから出産予定の)女性会員で、出産・育児休業取得者(日医は休業取得・未取得は問わない)	初期研修医	年齢が満77歳に到達した会員
減免期間	閉鎖若しくは診療に従事しなくなった翌月から再開若しくは再従事するに至った月まで。その期間に応じ、月割計算の方法によって算出した額が免除となる	出産した日の属する年度の翌年度1年間 例:平成29年4月1日に出産した場合→平成30年度が減免	医師法に基づく研修医の期間	年齢が満77歳に到達した翌月から免除。但し、2名以上の医師がいる施設においては、1名はA会員の会費を納入する
申 請	必 要	必 要	必 要	不 要
添付書類	診断書	母子手帳の写	不 要	不 要

※本減免制度の利用を希望する場合は、当該年度の1月末までに申請ください。

【問合せ先】 沖縄県医師会 経理課 TEL: 098-888-0087

平成 30 年度 産業医研修会案内

平成30年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A・ B・ C・ D・ E・ F・ G・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

平成30年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

※単位制の研修につき、**時間厳守**をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

申込み 研修番号	研修会名	日時	場所	カリキュラム (付与単位数)	講師名
終了	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	4月26日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 総論(2単位) 「やりがいのある産業医活動」 (2) 健康管理(2単位) 「職場の受動喫煙対策(新型 タバコ対策も含めて)」	(1) 伊志嶺 隆 先生 (2) 清水 隆裕 先生
終了	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	5月31日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 作業環境管理(2単位) 「産業医活動における作業環 境管理の活用法～作業環境測 定をどのように作業環境管理 に用いるか～」 (2) メンタルヘルス対策(2単位) 「ストレスチェック時代の産 業医が取り組む職場のメン タルヘルス対策」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 山本 和儀 先生
終了	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	6月14日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 総論(2単位) 「産業保健における産業医の 役割～産業医活動を実施す る際の留意点を中心に～」 (2) 労働衛生関係法規と関係通達 の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
終了	基礎(実地) 生涯(実地) 【定員60名】	7月12日(木) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) メンタルヘルス対策(3単位) 「職場環境改善による医療従 事者のメンタルヘルス不調 の予防策」	(1) 山本 和儀 先生
終了	基礎(後期) 生涯(専門)	8月16日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 作業環境管理(2単位) 「作業環境管理の把握と活用 ～作業環境をハードおよび ソフト両面から捉えよう～」 (2) 健康保持増進(2単位) 「健康な職員は会社の財産」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 伊志嶺 隆 先生
F	基礎(後期) 生涯(専門)	10月18日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 作業管理(2単位) 「作業管理の実際～過重労働 対策(過労死等予防対策)を中 心に～」 (2) メンタルヘルス対策(2単位) 「医療従事者のメンタルヘル ス対策」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 山本 和儀 先生
G	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	10月27日(土) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(2単位) 「職場における産業医の健康管 理の係わり方～健康管理にも PDCA サイクルを回そう～」 (2) 労働衛生関係法規と関係通達 の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
H	基礎(実地) 生涯(実地)	12月15日(土) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(3単位) 「職場における健康情報提供の 具体策 健康診断事後指導・ 啓発の実際」 ※パソコンをお持ちの方で、当日持ち込みが 可能な方はご持参ください。その場合、モ バイルルーター等 Wi-Fi の接続機器もお 持ちでしたら、あわせてご持参ください。	(1) 清水 隆裕 先生

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した
場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願いいたします。

参考 沖縄県医師会 産業医研修会年度別開催スケジュール（平成26年～平成30年度）

研修名称		研修内容	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
I 基礎 研修	前期研修 (未認定医14単位以上)	(1) 総論(2単位)	4/17		4/28		4/26
		(2) 健康管理(2単位)	4/17		4/28		4/26
		(3) メンタルヘルス対策(1単位)	6/19		6/16		5/31
		(4) 健康保持増進(1単位)		4/16		5/25	
		(5) 作業環境管理(2単位)	6/19		6/16		5/31
		(6) 作業管理(2単位)		4/16		4/20	
		(7) 有害業務管理(2単位)		6/18		5/25	
		(8) 産業医活動の実際(2単位)		6/18		4/20	
		(9) その他					
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	後期研修 (未認定医26単位以上) 更新研修 (認定医1単位以上)	(1) 労働衛生関係法規と関係通達の改正	10/30	5/21	5/19、10/15	7/8、10/19	6/14、10/27
		(2) その他	5/15	7/16			
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	実地研修 (未認定医10単位以上) (認定医1単位以上)	(1) 健康管理		6/20			12/15
		(2) じん肺の胸部エックス線検査					
		(3) メンタルヘルス対策	11/13	11/12	6/4	7/27	7/12
		(4) 健康保持増進				11/18	
		(5) 救急処置			11/17		
		(6) 作業環境管理・作業管理	8/23				
		(7) 職場巡視と討論					
		(8) その他		7/12			
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	後期研修 (未認定医26単位以上) 専門研修 (認定医1単位以上)	(1) 総論	5/15		5/19		6/14
		(2) 労働衛生管理体制(総括管理)		5/21、7/12		7/8	
		(3) 健康管理	7/17	8/20	7/14	8/10	10/27
		(4) メンタルヘルス対策	9/13	10/8	8/25	6/15	10/18
		(5) 健康保持増進	7/17		7/14		8/16
		(6) 作業環境管理	10/30		10/15		8/16
		(7) 作業管理		7/16		6/15	10/18
		(8) 有害業務管理		11/26		10/19	
		(9) 労働衛生教育		8/20		8/10	
		(10) その他	9/13		8/25		
		研修会開催回数	8回	10回	8回	8回	8回

【未認定医】

- ・ 新規認定の為には基礎研修（前期研修14単位以上・実地研修10単位以上・後期研修26単位以上）合計で50単位以上の修得が必要です。
- ・ 未認定医は「2年程度」で産業医の認定資格が得られます。

【認定医】

- ・ 認定産業医の更新には、認定証取得後（有効期限内5年間）に生涯研修（更新研修1単位以上、実地研修1単位以上、専門研修1単位以上）20単位以上の修得が必要です。
- ・ 認定医は1年間では単位取得が可能です。

平成30年度 産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

ホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(http://www.okinawas.johas.go.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1
 沖縄産業支援センター 2階
 独立行政法人 労働者健康安全機構
 沖縄産業保健総合支援センター
 TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

● 産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医研修手帳」をご持参ください。)

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
定員に達しました	9月26日(水) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令②(生涯更新)	産業医を中心とした産業保健スタッフによる「職場巡視」、「安全衛生委員会の活動」等について詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
定員に達しました	9月27日(木) 18:30~20:30	カウンセリング技法を学ぶ(認知行動療法)(生涯専門)	近年、注目されている「認知行動療法」により、いわゆるマイナス思考をプラス思考にギアチェンジするための技法を学びます。	福地 孝 (カウンセリング)	304室



嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

平成 30 年度災害医療研修プログラム開催のお知らせ

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた態勢の整備として、平成 26 年度より独自に災害医療研修プログラムを実施しております。

今年度の開催プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。

各コースへの受講申込は、下記により FAX (098-888-0089) にてお申し込み下さい。

	日時	プログラム	研修形態
1	6月28日(木) 19:30~21:00	災害総論	終了
3	9月27日(木) 19:30~21:00	災害現場医療対応の原則(急性期)	講義、図上
4	10月11日(木) 19:00~20:30	大規模災害発生時における多数死体検視(仮称)	講義
2	12月1日(土) 15:00~17:00 (延期日程確定)	熊本市南区における災害活動支援の実態(仮称) 招聘講師:熊本市南区自治体職員	講義
5	12月13日(木) 19:30~21:00	CBRNE(テロ災害) ~TOKYO2020 東京オリンピック・パラリンピック に向けて~	講義

※ 研修コースは全て沖縄県医師会館(3Fホール)で開催予定です。

----- 参加申込票 -----

■FAX.098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 . 2 . 3 . 4 . 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

沖縄県医師会事務局 業務1課 山川、崎原
TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第60回 新おきなわICLSコース (終了)	5月27日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第61回 新おきなわICLSコース (終了)	7月22日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第62回 新おきなわICLSコース (受付終了)	10月7日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第63回 新おきなわICLSコース	11月25日(日) 9:00～18:00	名桜大学
第64回 新おきなわICLSコース	2月10日(日) 9:00～18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
<p>📌 各コースとも受講料(昼食代込、テキスト代別)は、医師・歯科医師8,000円、コメディカル6,000円を予定しています。</p>		
<p>📌 各コースとも募集は2ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。</p> <p>📌 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html</p> <p>📌 おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html</p>		
<p>📌 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。</p>		
<p>・問い合わせ先:trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄ERサポート 林 峰栄)</p> <p>・問い合わせ先:沖縄県医師会事務局 業務1課(崎原)</p> <p>TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089</p>		

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。

本セミナーでは、快適に働ける職場環境づくりを行なうためのポイントや具体的な進め方等をご説明するほか、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

	日時	時間	プログラム
終了	6 月 11 日(月)	13:30 ～ 15:30	「平成 30 年度 労働行政動向の一大ポイント！をここで学びます (労務管理の重点事項研修 1 回目)」 内容：36 協定の締結実務及び長時間労働抑制について
終了	7 月 23 日(月)	13:30 ～ 15:30	「社労士が教える 社会保険と労働保険の実務セミナー」 「1 回目 社会保険の基礎実務」
終了	8 月 13 日(月)	13:30 ～ 15:30	「社労士が教える 社会保険と労働保険の実務セミナー」 「2 回目 労働保険の基礎実務」
4	9 月 10 日(月)	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 30 年度の助成金をまるっと紹介」
5	10 月 15 日(月)	13:30 ～ 15:30	「医療従事者が職場で行う P D C A の実践 (仮)」 内容：ワーク・ライフ・バランス推進リーダーに役立つ事例と ワークショップ
6	11 月 12 日(月)	13:30 ～ 15:30	「平成 30 年度 労働行政動向の一大ポイント！をここで学びます(仮) (労務管理の重点事項研修 2 回目)」 内容：労働時間把握、長時間労働抑制を念頭に契約書締結実務

✚ セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

✚ セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----
参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6
施設名						
職氏名						

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 久場
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

沖縄県医療勤務環境改善支援センター

ニュースレター

平成 30 年 7 月 6 日発行 第 73 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★労働管理トピック

働き方改革法案

「パートタイム労働法」から「パートタイム・有期雇用労働法」に改正

医療労務管理アドバイザー(特定社会保険労務士) 金城 由紀子

2018年4月6日に国会に上程された「働き方改革法案」は、8つの法律(労働基準法、労働安全衛生法、労働時間等設定改善法、パートタイム労働法、労働契約法、労働者派遣法、雇用対策法)を改正する法案です。

そのなかで、「パートタイム労働法」と「労働契約法」の2つの法律は、セットで改正されることになっています。現行のパートタイム労働法においては、①職務内容と、②職務内容・配置の変更範囲が同一である場合の差別的取り扱いを禁止しています(均等待遇規程)。その対象はパートタイム労働者であり、契約社員については規程されていません。

同じ有期契約であっても、パートであれば「均等待遇規程」があるにもかかわらず、フルタイム契約社員であれば摘要されないのが現状です。

そこで、働き方改革法案では、フルタイム契約社員についても、「均等待遇規程」の対象とする改正が行われ、法律名称も「パートタイム労働法」から「パートタイム・有期雇用労働法」に改正されます。

よって、パートタイム労働者を対象にした次の事業主の義務は、フルタイムの契約社員に対しても行わなければなりません。

- ①特定事項(昇給、賞与、退職手当の有無)に関する文書交付等による明示義務
- ②その他の労働条件に関する文書交付等による明示の努力義務(雇入れ時)
- ③待遇決定等に際しての考慮事項に関する説明義務(求めに応じ)

- *パートタイム労働法: 「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律
- *パートタイム・有期雇用労働法: 「短時間労働者及び有期雇用労働者の雇用管理の改善等に関する法律」

★Q&A パートタイム労働者への説明義務



Q: パートタイム労働法では、事業主にパートタイマーに対する説明義務が課されていると聞きました。説明義務の内容について教えてください。

A: パートタイム労働法14条は、パートタイム労働者へ事業主が講ずる措置の内容等についての説明義務を課しています。この説明義務は、「雇入れ時の説明義務」と「パートタイム労働者から求めがあったときの説明義務」の2種類です。

a 雇入れ時に説明しなければならない雇用管理の改善措置の内容、b パートタイム労働者から求めがあったときに説明しなければならない、待遇を決定するにあたって考慮した事項は次のとおりです。

a: 雇入れ時の説明義務内容	b: 求めがあったときの説明義務事項
①待遇の差別的取扱いの禁止 ②賃金の決定方法 ③教育訓練の実施 ④福利厚生施設の利用 ⑤通常の労働者への転換を推進するための措置 ※労働契約の締結に際し、書面による労働条件の明示が必要(労基法第15条)	①労働条件の文書交付等 ②就業規則の作成手続 ③待遇の差別的取扱い禁止 ④賃金の決定方法 ⑤教育訓練の実施 ⑥福利厚生施設の利用 ⑦通常の労働者への転換を推進するための措置

なお、雇入れ時とは、初めて雇入れたときのみならず、労働契約の更新時も含むので注意が必要です。また、求めがあったときの説明義務は、パートタイム労働者から求められればその都度説明する必要があり、1度説明すれば足りるというものではありません。

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 30 年 7 月 20 日発行 第 74 号

沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）
〒901-1105 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp

★ 労務管理トピック

医療労務管理アドバイザー
社会保険労務士 名城 志奈

第8回医師の働き方改革に関する検討会が開催

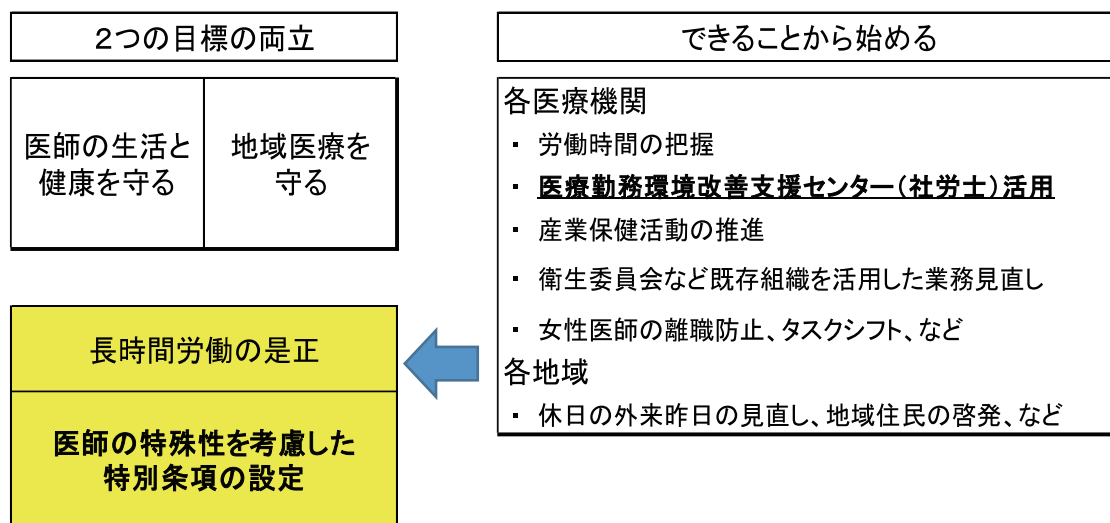
医師の働き方改革 検討会が意見書を示す

平成 30 年 7 月 9 日、第 8 回医師の働き方改革に関する検討会が開催されました。今回の検討会では、平成 30 年 2 月に取りまとめられた「医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組」の実施状況が報告されたほか、「医師の働き方改革に関する意見書」が示されました。

働き方改革関連法による労働基準法の改正により、平成 31(2019)年 4 月から(中小企業は 1 年遅れ)、時間外労働の上限規制が施行されます。しかし、医師については、改正法施行 5 年後に、一般とは異なる時間外労働の上限規制が適用されることになっています。具体的な上限時間等は、5 年後の平成 36(2024)年 4 月までに、厚生労働省令で定めることとされています。

医師の働き方改革を進めていく場合、救急医療体制を始めとする提供の在り方、増大する診療報酬事務に求められる要件の見直しといった根本的な課題もありますが、今回示された意見書では、勤務医の働き方について主に労働関連法令についての重点分野を整理し、医師に合った制度の提言を取りまとめています。

医師の働き方検討委員会答申(抜粋)



//////////////////// 医療勤務環境改善支援センターからのお知らせ //////////////////////

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

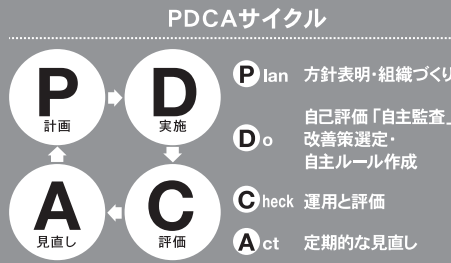
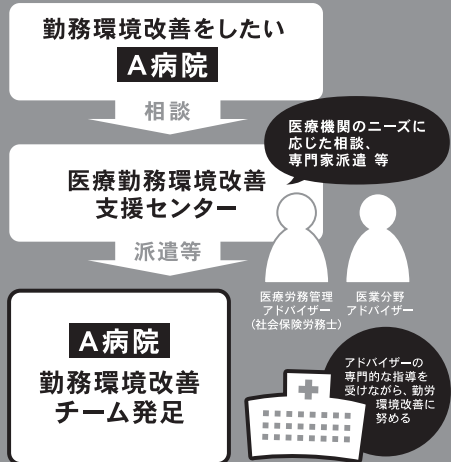
お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryou-kinmukankyau.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



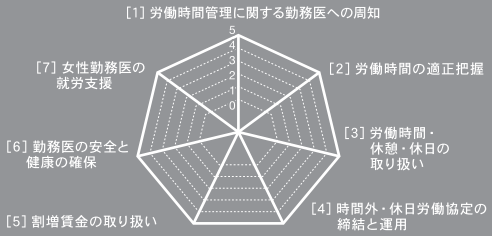
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
**勤務医の労務管理に関する
 分析・改善ツール**
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089 無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関	
連絡先	TEL 内線
担当者氏名	
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談
希望日	平成 年 月 日

沖縄県医師会



インバウンド医療通訳コールセンターの開設について

今般、沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、24時間365日対応の多言語コールセンター(名称: Be.Okinawaインバウンド医療通訳コールセンター)を開設し、電話通訳やメール翻訳サービスを提供(無償)することです。

また本年6月からは個々の医療機関では対応が困難なケースに対処するため、「医療機関向け相談窓口(実証実験/24時間365日対応/無償)」をスタートすることです。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようご案内申し上げます。



外国人観光客へ医療サービスを提供する沖縄県内の医療機関様

Be. Okinawa 医療通訳多言語コールセンター
電話医療通訳サービス
メール翻訳サービスのご案内

沖縄県では外国人観光客の急増に伴い、病気やケガ等で外国人観光客が医療機関を受診する件数が増加していることを受け、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの期間、外国人観光客に医療サービスを提供する県内の医療機関を対象に24時間いつでも利用できる **電話での多言語医療通訳とメール翻訳サービス** を開始します。

また、県内の外国人観光客の医療の現状や先進事例の把握・分析を行うことで、インバウンド医療体制の整備や、より外国人観光客を受け入れやすい環境づくりを支援致します。ぜひ、ご活用ください。

サービス内容① 

- ・ご来院の外国人観光客との**電話機**の受け渡しによる電話での医療通訳サービス

サービス内容② 

- ・メールでのやり取りによる**簡易**メール**翻訳**サービス

TEL : 03-6635-0230

対象機関 外国人観光客の受入にすでに取り組んでいる 又は取り組みたい県内の医療機関様

対応言語 通訳：英語 / 中国語 (北京語・広東語) / 韓国語 / タイ語 / スペイン語 / ポルトガル語
翻訳：英語 / 中国語 (簡体字・繁体字) / 韓国語 / スペイン語 / ポルトガル語 / ベトナム語 / タイ語

対応期間 平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日 / 24時間体制



沖縄県 医療通訳対象施設向け

メール翻訳サービスのご案内 2018.04

【 翻訳のご利用方法 】

メール翻訳サービス

問診票、同意書、領収書などの院内書面（日本語→外国語）や問い合わせメール対応（外国語→日本語）などにご活用ください。

① 対応言語

日本語 / 英語 / 中国語（簡体・繁体） / 韓国語 / ポルトガル語 / スペイン語
ベトナム語 / タイ語

② 文字数

1 回分 原稿 A4 サイズ 1 枚以内

(文字の目安) 英語 / ポルトガル語 / スペイン語 / ベトナム語 / タイ語 100word

(文字の目安) 日本語 / 中国語 / 韓国語 200 文字

③ 翻訳件数

1 施設あたり 10 件 / 月まで

翻訳ご依頼時の注意事項

※1 言語 1 件とカウントします。

※契約書等、法解釈を含むものの翻訳は対応いたしかねます。

④ 納品時間

72 時間以内に納品

※文字数により、納品時間をご相談させていただきます。

⑤ 依頼方法

専用メールアドレス (okinawa_mi@bricks-corp.com) まで、メールにてご依頼ください。



Be. Okinawa 医療通訳多言語コールセンター

翻訳依頼データ受付メールアドレス

okinawa_mi@bricks-corp.com

注意事項) こちらの依頼データ受付メールアドレス・お電話番号は対象施設様にもみ公開しております。
一般の方からの電話はお受けできませんのでお取り扱いにはご注意ください。



大切なお知らせ！



Be.Okinawa インバウンド医療通訳コールセンター

**【医療機関向け相談窓口（実証実験）】を
2018年6月1日より開始いたします。**

沖縄県では外国人観光客の急増に伴い、病気やケガ等で外国人観光客が医療機関を受診する件数が増加しております。それに伴い以下のような事例が発生しております。

事例

- ① 外国人観光客が死亡した際の対応方法
国によって対応方法が違う・・・・・・。
- ② 外国人観光客が救急搬送され、本人は診療後に退院、帰国を希望
退院後に何かあった場合、医療機関側の責任は・・・・・・。
医療機関としては、安静が必要な状況・・・・・・。
- ③ 外国人観光客の急病入院が長期化
ビザの延長手続き、医療費支払、相手国への緊急搬送・・・・・・。

医療機関向け相談窓口では、各医療機関で個別対応した事例をヒヤリングし、沖縄県内の医療機関全体の外国人観光客の事例を集約、情報共有にて、医療機関からの問合せに、即対応出来る体制を構築していく予定です。

対象期間	外国人観光客の受入に既に取組んでいる又は 取組みたい県内の医療機関様
対応期間	平成30年6月1日～平成31年3月31日/24時間体制
電話番号	03-6635-0231

問い合わせ先

医療通訳サービス運営事務局（株式会社ブリックス・株式会社シャイニング）

TEL: 098-868-5230 (平日 9:30~18:00) FAX: 043-332-8868 E-mail: okinawa@bricks-corp.com

〒900-0032 沖縄県那覇市松山1丁目4番12 株式会社シャイニング内

沖縄県医療通訳サービス 2018/4

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 ●基本：月払 加算：月払 前年所得 (10.27) 日給保険料 60,000円 基本所得 月給保険料 12,000円 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額月給保険料 72,000円	医師年金 ●81コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本所得 月給額15万 17,200円 15年受給総額 10,300,000円 15年受給総額 10,300,000円
設定条件をご確認ください。 試算日 平成 27年 9月 7日 生年月日 昭和 50年 1月 1日 試算自年齢 40歳 加入申込期間 平成 27年 6月 15日 加入申込年齢 37歳 7月 加入年齢 40歳 6ヶ月 加入申込期間 平成 27年 7月 年金受取開始年齢 平成 27年 1月 年金受取開始年齢 65歳 払い保険料合計 25,166,000円	●82コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本所得 月給額15万 17,200円 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本所得 月給額15万 17,200円 15年受給総額 25,028,000円 ●84コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本所得 月給額15万 17,200円 15年受給総額 26,874,000円

注意事項です。お読みください。
 ・加入申込期間は、18日(土日・祝祭日)の場合は、その前日となります。
 ・「加入年齢」は、加入者ご本人であれば一生懸命に働くことが前提です。
 ・「仮受取開始年齢」は、加入者ご本人が65歳未満に到達するまで、15年間の期間について、ご受取の方が必要受取額を支払うことができます。
 ・「加入申込期間」は、加入者ご本人が65歳未満に到達するまで、15年間の期間について、ご受取の方が必要受取額を支払うことができます。
 ・「加入申込期間」は、加入者ご本人が65歳未満に到達するまで、15年間の期間について、ご受取の方が必要受取額を支払うことができます。
 ・「加入申込期間」は、加入者ご本人が65歳未満に到達するまで、15年間の期間について、ご受取の方が必要受取額を支払うことができます。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
日本医師会 **医師年金**

最新マップへ
個人事務保護方針
重要事項のお知らせ

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

豊かで安心できる将来に向けて

現役引退後、公的年金だけで、現在の生活水準を維持できますか？

医師年金についてシミュレーションしてみましょう。

保険料からシミュレーション 受給年金からシミュレーション

お知らせ

- 2018年2月26日 医師年金ホームページ「シミュレーション機能拡充」について
- 2018年3月21日 東日本大震災に関わる特別措置の終了について
- 2018年12月 認可特定保険料の認可取得に伴う制度改定のお知らせ
- 2018年4月9日 特定保険料の認可申請についてのお知らせ
- 2018年7月7日 医師年金を繰上り変更申請に関するお知らせ

医師年金の特長

- 日本医師会会員のための私的年金
- 積立型の私的年金
- 事務手数料が少額
- 年金の受取コースは受給開始時に選択
- 満64歳以降いつでも加入可能
- 一生享受される年金
- 保険料の増減は自由
- 年金の受取開始を満75歳まで延長可能
- 所属医師会・会員種別が変わっても継続可能

医師年金のしくみ

- 保険料について
- 加入資格について
- 給付について
- 費者年金
- 費者年金
- 医師年金
- 遺族年金
- その他
- 税金の取扱いについて

よくあるご質問 手続きガイド リンク 日本医師会職員 医師会会費

お申込・資料請求

医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
日本医師会 **医師年金**

最新マップへ
個人事務保護方針
重要事項のお知らせ

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

医師年金シミュレーション

ホーム * 医師年金シミュレーション * 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からシミュレーション

生年月日、保険料を入力して、受給年金のシミュレーションをしてみましょう。

生年月日 昭和50年 1月 1日

基本保険料払込方法 月払 年払 一括払

※基本保険料払込方法については、[こちら](#)をクリックしてください。

加算保険料払込方法 月払 随時払 なし

※加算保険料払込方法については、[こちら](#)をクリックしてください。

加算保険料口数 10口 月払 60,000円

※月払の場合は1口6,000円、随時払の場合は1口10万円です。
加入する口数を入力してください。上限はありません。

リセット

計算開始

※シミュレーションの試算結果(年金月額)は、総額計算による概算です。

お問い合わせ

このページの著作権

必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
 日本医師会 **医師年金**

トップページ | サイトマップ | 個人情報保護方針 | 重要事項の通知

医師年金の特長 | 医師年金のしくみ | 医師年金シミュレーション | よくあるご質問 | 手続きガイド | お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

戻る PDF

保険料

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000円
基本年金	月払保険料 12,000円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月
加算払込開始年月	平成27年 6月
年金受給開始年月	平成52年 1月
年金受給開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,240,000円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中におこなくなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時に決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

受給年金

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500円	終身
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800円 103,800円

15年受取総額 16,684,000円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400円 17,300円 17,300円

15年受取総額 25,320,000円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 75歳 ————— 80歳

受取月額

209,200円 17,300円 17,300円

15年受取総額 26,142,000円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

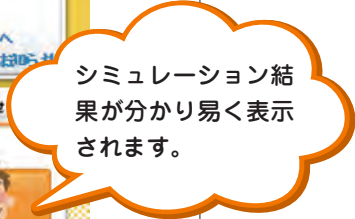
受取月額

149,900円 17,300円

15年受取総額 26,982,000円

● このページの先頭へ

戻る PDF



生涯教育／プライマリ・ケア

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

残暑いかがお過ごしでしょうか。

昨年8月号の編集後記にも「記録的な大雨や猛暑、初めて聞いた『ガストフロント』と、温暖化の影響と思われる異常気象が続いていますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。」と始めましたが、今年の夏は昨年以上に酷暑、豪雨など、異常気象が続き、また、ハイピッチで発生する台風、特に、久米島近海でいきなり発生した台風18号には地球環境の大きな変化を感じずにはられません。

来年はどうなってしまうのかと心配です。

そんな憂鬱な気持ちを明るくしてくれるカラフルなバルーンが印象的な「ハッピーバルーンストリート」と題された表紙写真のコメントには、「幻（幼い頃の子供たちの姿）をみた。」とあります。最近、私も同じような感覚を持つことがあります。

平成30年度第1回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議、第213回一般社団法人沖縄県医師会定例代議員会、平成30年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会、第142回日本医師会定例代議員会、第143回日本医師会臨時代議員会、九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議、九州ブロック日医代議員（含・次期）連絡会議の報告がなされていますが、多くの課題が山積していることがわかります。ハワイを上回る観光客が訪れるようになった沖縄県では、観光客、特に海外観光客への医療のあり方は今後の大きな課題です。また、異常気象などがもたらす災害時における運営マニュアルを早急に整備しなければならないと感じました。「医師の働き方改革」および「新たな専門医の仕組み」については勤務医にとって大きな問題であり、「地域医療の継続性」と「勤務する医師の健康への配慮」の両立は、なかなか難しいと感じながら日々仕事をこなしています。「タスク・シフティング（業務の移管）の推進」には大きな期待を寄せています。

これら多くの課題が山積する中、横倉義武会長が4期目の会長として選出されました。さらなるご活躍を期待しています。

第125回沖縄県医師会医学会総会には私も参加しましたが、年々、研修医部門のレベルが上がっていることに驚かされました。全診療科が集う医学会総会は、同級生などと久しぶりに会うことができ毎回楽しみにしています。

平成30年度第1回マスコミとの懇談会では受動喫煙について取り上げ、マスコミからも多くの質問も出て、関心の強さがうかがわれます。

最近の心電計では、自動解析でBrugada型心電図と解析結果が表記され、意外と多く目にします。参考になればと思い、生涯教育のコーナーで、取り上げさせていただきました。

麻疹についてプライマリ・ケアで取り上げていますが、海外観光客が増加し続ける中で、まさに「のど元過ぎて忘れない」ように、今回の麻疹流行で学んだことを生かして行かなければと思いました。

インタビューコーナーでは、篠崎裕子先生の、イケイケどんどんの熱い熱いインタビューコメントが満載です。今後一層のご活躍をお祈りいたしております。

9月の月間行事として、救急の日・救急医療週間および結核予防週間を取り上げていますが、超高齢化社会での救急医療のあり方を地域で再考する時期にあると考えさせられました。結核は古くて新しい感染症であり、多剤耐性菌も出現しているとのことですので、ご注意ください。

日本医療マネジメント学会は、クリティカルパス研究会からスタートし、パスのノウハウを生かし、病院経営、安全管理、さらには地域医療への広がりへと発展している学会で、今後の地域包括医療を担う学会と言えるでしょう。

新里学先生の随筆「クラシックカー道楽」ですが、車好きの先生方にとっては憧れの道楽でしょう。スーパーカー世代の私には、フェラーリDINOの後ろ姿たまりません。

古き良き時代を回顧しつつ、秋の訪れを感じながら月でも愛でてみてはいかがでしょうか。

広報委員 間仁田 守